

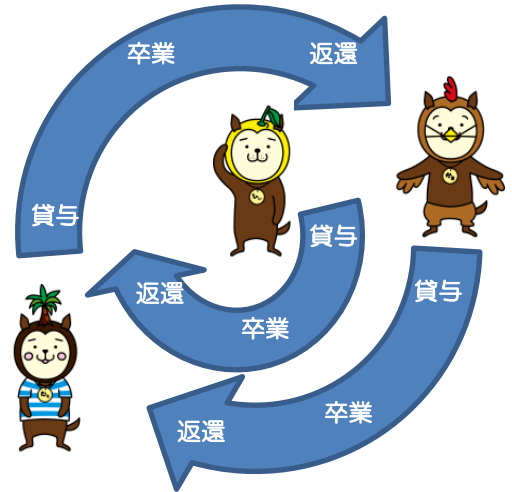
宮崎県育英資金について

宮崎県育英資金とは

向学心に富み、優れた素質を有する学生又は生徒であって、経済的理由により修学が困難なものに対し、育英資金を貸与することにより、将来有能な人材を育成することを目的とするものです。

育英資金は、生徒本人が借りるものであり、卒業等により貸与が終了した後は、返す必要があります。

返還された育英資金は、また、次に育英資金を必要とする高校生等に貸与されていきます。



育英資金の種類・申込みの要件

「一般育英資金」と「へき地育英資金」の2種類があり、申込みには、次に掲げる要件を全て満たす必要があります。

一般育英資金	へき地育英資金
<p>本人が、次に掲げる学校のいずれかに在学していること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）、高等専門学校、専修学校（高等課程） ○ 大学、短期大学、専修学校（専門課程） 	<p>本人が、次に掲げる学校のいずれかに在学していること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）、高等専門学校、専修学校（高等課程）
<p>本人の主たる生計維持者が、宮崎県内に居住していること。</p>	<p>本人の主たる生計維持者が、規則で定める宮崎県内のへき地に居住していること。</p>
<p>向学心に富み優れた素質を有しながら、経済的理由により修学が困難であり、在学する学校の長が推薦すること。</p> <p>※ 家計基準や成績基準があります。また、借用に当たっては、連帯保証人2人が必要です。詳細は、在学している学校又は裏面記載の担当にお問合せください。</p>	

採用の種別・募集期間

在学採用	予約採用	緊急採用
<p>募集期間：3月から4月下旬頃</p>	<p>募集期間：7月から9月下旬頃</p>	<p>募集期間：随時</p>
<p>在学生を対象とした採用です。</p>	<p>進学を希望する中学校3年生を対象とした採用です。</p> <p>※ 中等教育学校（前期課程）、特別支援学校（中学部）及び義務教育学校（後期課程）を含みます。</p>	<p>生計維持者の失職・死亡・病気、又は、火災・風水害などによる家計急変のため、緊急に貸与を必要とする在学生を対象とした採用です。</p>

育英資金の申込は、在学する学校を通して行います。

※ 初回の送金については、いずれも、貸与が決定し、借用証書の提出が完了した後になります。

貸与月額一覧表（単位：円）

育英資金の種類、学校種別及び通学方法の別に3つの区分から選択できます。

種類	学校種別・通学の方法		貸与月額（年額）				
			区分①	区分②	区分③		
一般育英資金	高等学校 高等専門学校	国公立	自宅	18,000 (216,000)	14,000 (168,000)	9,000 (108,000)	
			自宅外	23,000 (276,000)	18,000 (216,000)	12,000 (144,000)	
		私立	自宅	30,000 (360,000)	23,000 (276,000)	15,000 (180,000)	
			自宅外	35,000 (420,000)	27,000 (324,000)	18,000 (216,000)	
	大 学	国公立	自宅	44,000 (528,000)	33,000 (396,000)	22,000 (264,000)	
			自宅外	50,000 (600,000)	38,000 (456,000)	25,000 (300,000)	
		私立	自宅	53,000 (636,000)	40,000 (480,000)	27,000 (324,000)	
			自宅外	63,000 (756,000)	48,000 (576,000)	32,000 (384,000)	
	短期大学	国公立	自宅	44,000 (528,000)	33,000 (396,000)	22,000 (264,000)	
			自宅外	50,000 (600,000)	38,000 (456,000)	25,000 (300,000)	
		私立	自宅	52,000 (624,000)	39,000 (468,000)	26,000 (312,000)	
			自宅外	59,000 (708,000)	45,000 (540,000)	30,000 (360,000)	
	専修学校	専門課程	国公立	自宅	44,000 (528,000)	33,000 (396,000)	22,000 (264,000)
				自宅外	50,000 (600,000)	38,000 (456,000)	25,000 (300,000)
			私立	自宅	52,000 (624,000)	39,000 (468,000)	26,000 (312,000)
				自宅外	59,000 (708,000)	45,000 (540,000)	30,000 (360,000)
高等課程		国公立	自宅	18,000 (216,000)	14,000 (168,000)	9,000 (108,000)	
			自宅外	23,000 (276,000)	18,000 (216,000)	12,000 (144,000)	
		私立	自宅	30,000 (360,000)	23,000 (276,000)	15,000 (180,000)	
			自宅外	35,000 (420,000)	27,000 (324,000)	18,000 (216,000)	
へき地育英資金	高等学校 高等専門学校 専修学校(高等課程)	国公立	自宅	27,000 (324,000)	21,000 (252,000)	14,000 (168,000)	
			自宅外	38,000 (456,000)	29,000 (348,000)	19,000 (228,000)	
		私立	自宅	34,000 (408,000)	26,000 (312,000)	17,000 (204,000)	
			自宅外	45,000 (540,000)	34,000 (408,000)	23,000 (276,000)	

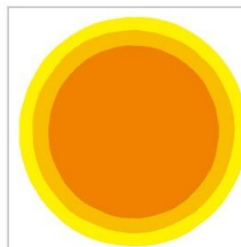
返還

- 貸与が終了して6か月が経過した後に返還が始まります。
- 返還の期間は、貸与を受けた期間の4倍の期間以内(20年を限度)となりますので、借りる前に、卒業後の返還計画をしっかりと立ててください。
- 進学や病気などにより返還が困難な場合には、返還猶予(返還の先延ばし)の申請ができます。
- 育英資金は無利息ですが、返還の期限までに返還を行わない場合には、年5%の割合で、延滞利息を支払うことになります。また、約束どおりに返還されない場合には、簡易裁判所に対して、貸与総額の一括返還を内容とする支払督促の申立を行い、最終的には強制執行を行うこととされていますので、滞納になる前に早めに相談をしてください。

宮崎県育英資金に関するお問合せについては、
在学する学校又は育英資金室までお願いします。

宮崎県教育庁 財務福利課 育英資金室
電話番号：0985-32-4472

※ 募集要項など、県庁ホームページにも掲載
しています。



日本の
ひなた
宮崎県